

東みよし

阿波踊り体験 親子連れら汗

総合型スポーツクラブ 地元団体が教室

総合型地域スポーツクラブの設備を自指し準備を進めている東みよし町で、阿波おどり保存協会所属の本家大名連を招いた。



阿波踊りを体験する児童たち—東みよし町の三庄小

総合型スポーツクラブの阿波踊り体験教室があり、親子連れら約30人が気持ちの良い汗を流した。

総合型スポーツクラブへの移行を視野に6月に発足した地元の「やまももクラブ」の主催。三庄

小学校で開かれた体験教室では本家大名連の清水理達長らの指導を受けながら、参加者は阿波踊りの足の運びや手の動作を学んだ。

総合型スポーツクラブは住民が運営主体となり、誰もが興味や体力に応じてさまざまな競技を楽しめる環境づくりを自指すもので、国は2010年までに各市町村に最低一つのクラブを設けることを促している。

やまももクラブは地元の女子バレーボールチームのメンバーが中心となつて発足。小学生と家族を対象に毎週日曜日、基礎的な運動能力を高めるスポーツやゲームを指導している。

問い合わせは町生涯学習課（電08883（79）02214）。

平成21年8月5日付 徳島新聞より転載